

わくわく池で見つけたよ！～出会いと別れ～



ある日、わくわく池で虫探しをしているとトンボの赤ちゃんのヤゴを見付けました。大きいヤゴが羽化するところを見たいと保育室で飼うことに…！ヤゴは生きた虫を餌にするので、育てるためには生きた虫を探さなければなりません。教師も一緒にミミズ探し！「ミミズは暗いところにいるんだよ！」「ダンゴムシハウスにいるかも！」と一生懸命探しました。ミミズを見付けると大喜びでヤゴに餌を食べさせたり、水を変えてあげたり4歳児なりに一生懸命世話をしていました。

しかし、3連休が明けて様子を見てみると羽化の途中で失敗してしまったトンボが死んでしまっていました。水に浮かぶ様子を見て「寝ているのかな？」「つるっと棒から落ちちゃったのかな」と言っていました。しかし、一人が「動かない、死んじゃってる…」とヤゴの死に気が付くとみんなも死んでしまっていると分かったようで、「お墓を作ってあげた方がいい！」「土の中だったら栄養いっぱいになるかも」と考えて、踏まれないような園庭の端に穴を掘りお墓を作りました。ハートの形の葉を並べて「大好きってことが伝わるといいな」「忘れないよ」と言いながらお別れをしました。園庭ではうれしい出会いもありますが、悲しい別れもあります。様々なことを経験して、子どもたちは心も大きくなっていると思います。